

授業科目	成熟期看護方法1 (成熟期保健医療福祉活動の中で機能する看護) Nursing of Adults 1 (Nursing in Administrative System)	責任教員	梅津 美香	単位数	1	科目区分	必修	科目履修	可
				時間数	30	開講セミナー	2	2022	
目的と目標	目的：成熟期にある人々を対象に地域を基盤として展開する看護方法について理解する。 目標：1. 成熟期にある人々の生活実態を学び、保健医療福祉活動の必要性、およびその制度を理解する。 2. 成熟期にある人々を対象とした保健医療福祉活動の具体的事例を通して、その活動の目的と看護方法を学ぶ。 3. 成熟期にある人々への保健医療福祉活動の意義を学び、それらの政策が成熟期にある人々の健康課題に即してどのように形成されてきたか、その歴史的経過を理解することで、政策形成能力の基礎となる視点を養う。								
回数	学修課題	内容並びに方法							担当教員
1	導入 健康の保持増進と疾病予防のための 施策と看護活動	(講義) 本科目の目的・目標、進め方等の説明 健康増進と生活習慣病予防の意義と必要性							梅津
2		(講義) 健康の保持増進と疾病予防のための制度・対策 生活習慣病予防のための看護活動の基本的考え方							梅津
3		(講義) 生活習慣病予防活動の展開方法							山田
4	障害者の理解及び保健医療福祉制度 と看護活動								
5	1. 障害者と家族	(講義) 障害者と家族のライフサイクルに即した援助のあり方と 保健福祉制度							速水
6	2. 障害者と仕事	(講義) 障害の種類、受障・発症時期別にみた就労の実態と就労 保障の意義							速水
7	3. 障害者と保健医療 4. 疾病や障害をもちながら生活す る人々の理解	(講義) 障害者の保健・医療を支える諸制度とその意義 (演習) 事前学習：患者さんのお話を聞く前に、指定された課題を 学習し提出する *提出物 疾病や障害を持つ患者の日常生活（患者さんのお話） 疾病や障害をもつ人々の生活を理解する方法 講義後にレポートを提出する *提出物							速水 山田・梅津 大川・速水 授業協力者
8	高齢者の生活を支える保健医療福祉 制度と看護活動	(講義) 高齢者の生活実態と高齢者保健医療福祉施策について							速水
9		(講義) 高齢者保健医療福祉活動の目指すところ 介護予防活動の基盤となる施策・制度 介護予防活動における援助のあり方と方法							山田
10		(講義) 高齢者のための施設を利用した生活と施設の意義							速水
11	在宅療養を要する人を支えるための 地域づくり（介護・家族支援）	(講義) 在宅療養者の生活実態と援助の基本的考え方 介護の現状からみた看護支援の必要性とあり方 在宅療養者を支える地域ケアシステムの必要性							大川
12	成熟期を対象とした保健医療福祉 施策・制度の変遷と看護活動	(講義) 成熟期にある人々の健康生活を守るための保健医療福祉 施策・制度の概要と政策・施策の形成過程 保健医療福祉制度における看護職の役割 14・15回目の演習の説明・事前課題提示							大川
13	成熟期にある人々の健康生活を 支える諸制度と看護活動	(試験・講義) 1～12回目までの学習を振り返り、成熟期にある人々の 健康生活を守るための諸制度と看護活動の目的・方法に ついて確認を行う。							梅津・山田 大川・速水
14	自立・自律を支えるための援助	(演習) 成熟期にある人々の生活全体を理解し、それをふまえて援助 課題を導く演習を実施する。対象を理解するうえでは、保健 医療福祉制度やサービスに支えられながら、どのように生活 が支えられているのかその意味を考える。 演習前と後に課題を提出する *提出物							速水 梅津 山田 大川
15									
評価方法	試験(70%)、講義・演習への参加状況と提出物(30%)により評価する。								
参考文献と	指定図書：国民衛生の動向（厚生労働統計協会） 看護法令要覧（日本看護協会出版会） 最新公衆衛生看護学各論1 第3版（日本看護協会出版会） 参考図書：新体系看護学全書 成人看護学①成人看護学概論 成人保健（メヂカルフレンド社） 社会福祉・社会保障入門（みらい 杉野緑著）								
事前準備	成熟期看護学概論および社会福祉学概論の復習								
受講要件									